

はじめに



本市では、2004（平成16）年度に第1次安城市地域福祉計画、社会福祉協議会の地域福祉活動計画と統合する形で2008（平成20）年度に第2次安城市地域福祉計画、2013（平成25）年度に第3次安城市地域福祉計画を策定し、これまで、地域の皆さまや社会福祉協議会とも力を合わせ、地域福祉を推進してまいりました。

昨今の地域福祉を取り巻く状況は、いわゆるニートやひきこもりの増加と高齢化が相まった8050問題、格差社会を背景にした生活困窮者の問題、介護と育児のダブルケアを抱える世帯の増加など、複雑かつ複合的な社会問題が顕在化してきており、本市においても無縁とはいえない状況にあります。

こうした社会環境等の変化に伴う新たな課題に対応するため、これまで本市で一貫して進めてきた「高齢者や障害のある人、子どもだけでなくすべての人や事業者などが、お互いに支え合い自分らしく暮らせる地域福祉」をより一層推進することを目指し、新たな「第4次安城市地域福祉計画」を策定しました。

この計画の基本理念「大きく広がれ福祉の輪 みんなで支える地域の輪」は、第1次の計画から続く、本市の地域福祉の普遍的な在り方になります。

特に、この第4次の計画においては、国が示す「地域共生社会」の実現を視野に、今後5年間の推進テーマとして、「“つながる” “つなげる” お互いさまで支え合う地域づくり」を掲げ、4つの重点項目を定めて進めてまいります。

推進テーマの実現に向けては、町内福祉委員会をはじめとする地域に根付いた活動を基本に、世代や立場を超えてつながり、相互に支え合う地域づくりを進めていかなければならないと考えております。また、地域づくりを進めるにあたっては、地域と専門機関の連携・協働も必要不可欠となります。多様な主体が関わり合い、支援を必要とする人と地域、専門機関などが適切につながり、またつなげられるように、この計画に基づく様々な施策に引き続き取り組んでまいります。

最後になりますが、計画の策定にあたりまして、策定協議会の委員、地域会議の皆さま、多くの関係各位にご協力いただきましたことを、心よりお礼を申し上げますとともに、今後も一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2019（平成31）年3月

安 城 市 長

神谷 学

